

令和7年度 安心・安全情報キット アンケート調査結果

社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会

1. 調査目的

安心・安全情報キット(以下、キット)の成果と問題を収集し、今後のキットの周知や市民への利用促進を目的にアンケート調査を実施した。

2. 対象者

- (1)市内警察・消防署員
- (2)その他、目的達成のために該当する者

3. 実施方法

形 式 : Googleフォームによるアンケート
設問数 : 7問

4. 実施期間

令和7年4月14日(月)～令和7年5月30日(金)

5. 回収状況

回収数 : 41件

6. アンケート結果サマリー

アンケートは市内の警察および消防署員にお願いし、消防署からの回答を多く頂いた。
安心・安全情報キットは、意識のない傷病者や認知症傷病者の搬送時に、円滑に家族等に連絡を取ることができた等、有効な活用事例があるものの、活用したことがある署員は3割程となっている。配布対象の拡大や、情報のアップデートを求める声もあり、今後、普及活動・周知活動や、シート更新作業の地域への働きかけを継続し促進していく。

7. アンケート集計結果

別紙参照

7. アンケート集計結果

(1) 所属団体・機関名

表1 各所属団体の回答件数と割合

所属団体	人数	割合
消防	36名	87.8%
警察	3名	7.3%
救急	2名	4.9%
合計	41名	100.0%

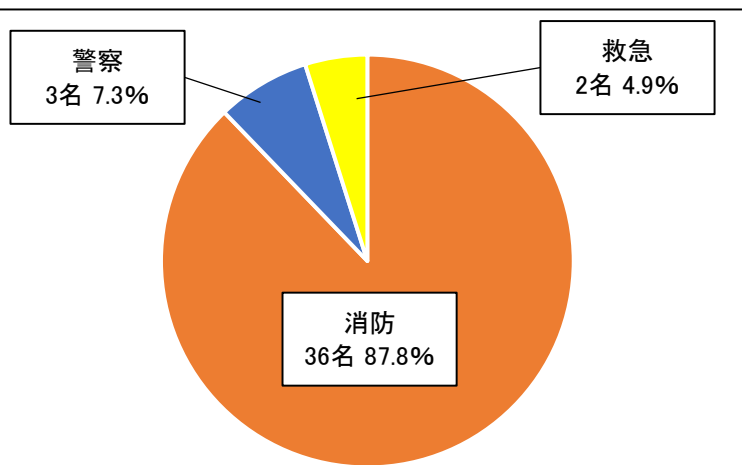


図1 所属団体の回答件数と割合

表2 機関毎の回答件数と割合

機関名	件数	割合
南消防署	37名	90.2%
滝谷交番	2名	4.9%
西消防署	1名	2.4%
中央警察署	1名	2.4%
合計	41名	100.0%

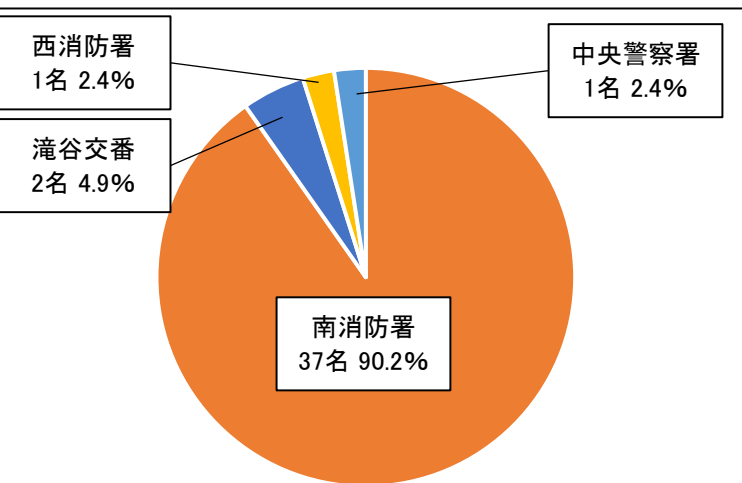


図2 機関毎の回答件数と割合

(2) これまでに、安心・安全情報キットを活用した出来事がありましたか。

表3 安心・安全情報キット活用有無

回答	所属団体	件数	合計
はい	消防	10名	13名
	救急	2名	
	警察	1名	
いいえ	消防	26名	28名
	警察	2名	

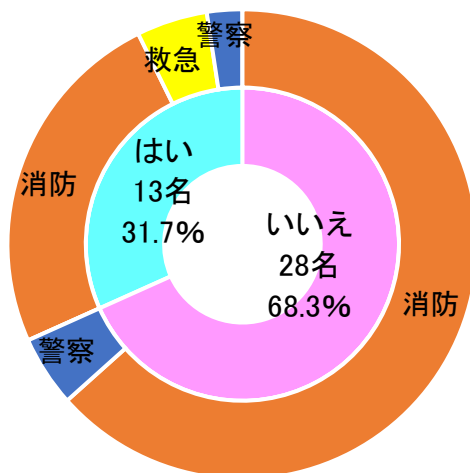
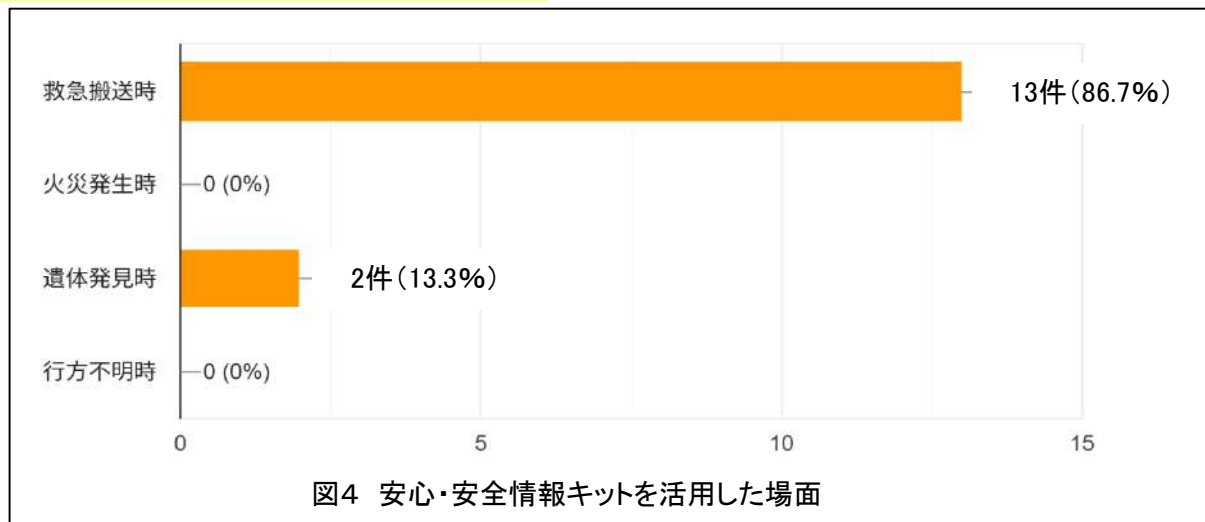


図3 安心・安全情報キット活用有無

(3)活用した場面を教えてください。



(4)個人情報に支障のない範囲で活用した時の様子やその感想等を教えてください。

- ・きちんと玄関や冷蔵庫等の場所に入っており、円滑に関係者の方に連絡が取れた。
- ・一人暮らしの急病人。
- ・独居の救急要請で、既往症や家族の連絡先等が不明であり、玄関や冷蔵庫の中にあった。安心安全情報キットを活用し、円滑な救急活動が行えた。
- ・会話が困難な傷病者だったため、キットから人定を取った。
- ・自分の家族連絡先等を答えられない傷病者で、助かった。
- ・キーパーソン周知に役立った。
- ・意識のない傷病者搬送時に、家族への連絡などがスムーズであった。
- ・緊急連絡先が確認できて助かった。
- ・既往症、緊急連絡先、かかりつけ医療機関情報。
- ・一人暮らしや認知症の方の救急要請時に、本人から情報が取れずに困ったことがある。その際に、冷蔵庫の中にあった安心安全キットのおかげで救急活動が円滑に遂行できた。

(5)キットの追加してほしい情報や改善点等について、ご意見があればお聞かせください。

- ・配布対象の拡大。
- ・一定数の普及はみられるものの、普及率が少ない印象。
- ・多くの方、特に高齢者や一人暮らしの方に対し活用を広められるといいと思います。
- ・情報が古くて役立たない事があった。
- ・内容がアップデートされていなく、情報が正確でないことがあった。

(6)本アンケートにご回答いただいた内容について、必要に応じて今後ご連絡を差し上げてもよろしいでしょうか？

表4 連絡の可否

回答	人数	割合
はい	16名	39.0%
いいえ	25名	61.0%
合計	41名	100.0%

